

当社「安全管理規程」に基づく公表事項（平成29年4～9月の輸送の安全にかかわる取り組み）

1. 各種安全運動について

イ. 春の全国交通安全運動

平成29年4月6日～4月15日の間、当社においても本運動の趣旨に則り、当社独自の重点項目を「労使で決議した事故再発防止策の再徹底」「飲酒運転の撲滅」「駅構内運行時の安全速度の徹底」「交差点右左折時の実践要領の徹底（車内事故防止キャンペーンの実施）」「通学中の児童等を交通事故から守る運転（あげる運転）の励行」として、更なる意識向上と交通事故防止の徹底を図り、役員以下部課長による営業所巡視・始業点呼指導と通学路における交通安全運動のほか、主要駅での「車内事故防止・シートベルト着用キャンペーン」を実施しました。

【車内事故防止キャンペーンの様子】



ロ. 重大事故絶滅強調月間

当社では、平成16年6月25日に重大死亡事故が発生しました、この事故を風化させないために、本年度も6月1日～6月30日を「重大事故絶滅強調月間」として「労使で決議した事故再発防止策の再徹底」「車内事故防止の徹底」「交差点右左折時の実践要領の徹底」を重点項目に取り組みを行いました。

期間中は、役員以下部課長による営業所巡視や始業点呼指導と安全運動の実施、本課員による添乗指導、車内事故防止キャンペーンを行いました。

ハ. 夏の交通安全運動及び輸送安全総点検

平成29年7月10日～8月9日の間、夏の行楽シーズンを迎え、夏休みの子供たちや若者の解放感から起こる事故等が予想される中、交通事業に携わる者として、他の見本となる運転を実践し、交通事故防止を図ることを目的に、社長による出先車庫、ターミナルの巡視を行い、従業員の安全意識向上を図ったほか、管理職による始業点呼指導と本課員による添乗指導・社内事故防止キャンペーン・シートベルト着用キャンペーンを行いました。

【社長が出先施設を確認する様子】



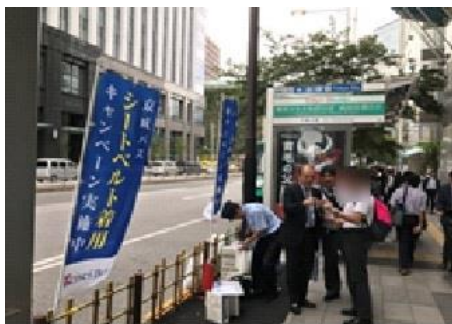
二. 秋の全国交通安全運動と飲酒運転防止週間

平成29年9月21日～9月30日の間、「秋の全国交通安全運動」並びに「飲酒運転防止週間」を実施致しました。

期間中は、本課及び営業所による「車内事故防止キャンペーン」「シートベルト着用キャンペーン」を行ったほか、安全統括管理者による営業所巡視では、飲酒運転防止にかかわる講話及びドライブレコーダの画像を用いた事故防止教育を行いました。

また、9月30日の交通安全に対する国民の意識を高めることを目的とした「交通事故死ゼロを目指す日」では、乗務員一人ひとりが実践すべき交通マナーの周知と、お客様に対しても交通ルールを守っていただくよう啓発活動を行いました。

【シートベルト着用キャンペーンの様子】



ホ. 3S運動表彰

3S運動表彰は「安心(接客、接遇に係る褒詞等)・安全(無事故)・省エネ(低燃費運転)」の取り組みをポイントとし、表彰基準に達した乗務員に対して表彰を行う制度であり、当社の2大運動(BMK推進運動・3S運動)の1つとして位置づけています。

平成29年前期分の表彰(表彰者数:532名)を8月に行いました。

【安全統括管理者と記念撮影】



(市川営業所)



(習志野出張所)

ヘ. 無事故表彰

長期にわたり事故防止に尽力した乗務員に報いるため、本年度より新たに「無事故表彰制度」を創設しました。

無事故表彰は、平成23年4月1日を起算日として、本年度は連続3年度表彰者842名、連続5年度表彰者411名の乗務員が受賞し、「重大事故絶滅強調月間」期間中に各営業所で表彰を行いました。

【安全統括管理者と記念撮影】



(江戸川営業所)



(金町営業所)

2. 交通安全教室の開催

沿線の小学生と地域の方を対象とした「交通安全教室」を4～9月の間に、地元警察署のご協力のもと22回開催し2,547名の方に参加して頂きました。

当社では、今回で通算132回目の開催となりました。今後も地域の方々と協力し、積極的に交通安全教室を開催して交通安全に対する取り組みを進めてまいります。



(奥戸営業所)

地域住民対象交通安全教室



(長沼営業所)

内輪差による巻き込み事故をダミー人形で再現

3. 京成バスドライバー安全運転コンテストの開催

第2回京成バスドライバー安全運転コンテストを6月12日、京成ドライビングスクールにおいて実施致しました。

本コンテストにおいては、プロドライバーとしての安全意識を高め、技術の向上だけでなく、安心・安全なバス運行へのモチベーションアップをより一層図ることを目的として、各営業所から推薦された20名の乗務員によって競技が行われました。



(タコツボ走行の様子)



(鋭角走行の様子)

4. 重大事故惹起と再発防止について

平成29年10月6日、JR稲毛駅発の京成団地行き弊社路線バスが、交差点で自転車と衝突し、重傷を負わせるという重大事故を惹起させてしまいました。

被害者ならびに、ご家族の皆様、関係者の方に心よりお詫び申し上げます。

安全確保の最優先がバス事業者の使命でありながら、かかる重大事故を起こしましたことに対して、事故の原因を徹底的に究明し、改めて再発防止と安全管理体制の強化に、全社員が一丸となり、取り組んでまいります。

以 上